

## ■貸出金科目別平均残高

(単位：百万円)

■平均残高	2022年度中間期			2023年度中間期		
	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門
手形貸付	69,527	69,526	0	69,014	68,859	154
証書貸付	1,903,983	1,892,902	11,080	1,848,145	1,838,988	9,156
当座貸越	202,974	202,974	—	225,714	225,714	—
割引手形	3,765	3,765	—	3,808	3,808	—
合計	2,180,250	2,169,168	11,081	2,146,681	2,137,370	9,310

(注) 国際業務部門の国内店外貸建取引の平均残高は、月次カレント方式により算出しております。

## ■貸出金の残存期間別残高

(単位：百万円)

種類	期別	期間						期間の定め のないもの	合計
		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超			
貸出金	2022年度中間期末	757,086	352,547	255,098	171,703	636,497	46,139		2,219,070
	2023年度中間期末	608,941	335,791	266,602	181,597	713,236	50,582		2,156,752
うち 変動金利	2022年度中間期末		105,163	82,077	53,611	254,168	44,523		
	2023年度中間期末		111,439	87,028	59,834	316,160	48,594		
うち 固定金利	2022年度中間期末		247,384	173,021	118,092	382,329	1,616		
	2023年度中間期末		224,352	179,574	121,763	397,075	1,987		

(注) 残存期間1年以下の貸出金については、変動金利、固定金利の区別をしておりません。

## ■貸出金担保別内訳

(単位：百万円)

種類	2022年度中間期末	2023年度中間期末
有価証券	301	405
債権	1,449	1,240
商品	—	—
不動産	196,400	206,276
その他	—	—
計	198,151	207,922
保証	906,995	935,742
信用	1,113,923	1,013,087
合計 (うち劣後特約貸出金)	2,219,070 (4,904)	2,156,752 (5,400)

## ■支払承諾見返の担保別内訳

(単位：百万円)

種類	2022年度中間期末	2023年度中間期末
有価証券	8	23
債権	464	455
商品	—	—
不動産	2,154	1,828
その他	—	—
計	2,627	2,307
保証	—	—
信用	8,210	9,084
合計	10,838	11,392

## ■貸出金使途別内訳

(単位：百万円・%)

区分	2022年度中間期末		2023年度中間期末	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
設備資金	832,477	37.51	905,326	41.98
運転資金	1,386,593	62.49	1,251,426	58.02
合計	2,219,070	100.00	2,156,752	100.00

## ■貸出金業種別内訳

(単位：百万円・%)

業種別	2022年度中間期末		2023年度中間期末	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
国内 (除く特別国際金融取引勘定分)	2,219,070	100.00	2,156,752	100.00
製造業	121,908	5.49	130,521	6.05
農業、林業	3,522	0.16	3,712	0.17
漁業	2,886	0.13	2,936	0.14
鉱業、採石業、砂利採取業	4,257	0.19	5,191	0.24
建設業	89,407	4.03	88,893	4.12
電気・ガス・熱供給・水道業	40,131	1.81	42,542	1.97
情報通信業	11,363	0.51	11,408	0.53
運輸業、郵便業	77,142	3.48	76,488	3.55
卸売業、小売業	196,991	8.88	194,868	9.04
金融業、保険業	120,195	5.41	133,519	6.19
不動産業、物品賃貸業	311,780	14.05	341,878	15.85
各種サービス業	231,043	10.41	230,997	10.71
地方公共団体	245,110	11.05	286,952	13.30
その他	763,327	34.40	606,839	28.14
特別国際金融取引勘定分	—	—	—	—
政府等	—	—	—	—
金融機関	—	—	—	—
その他	—	—	—	—
合計	2,219,070	—	2,156,752	—

## ■中小企業等向け貸出残高

(単位：百万円・%)

	2022年度中間期末	2023年度中間期末
中小企業等向け貸出	1,365,462	1,429,519
総貸出に占める割合	61.53	66.28

(注) 1. 本表の貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分を含んでおりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円）以下の会社または常用する従業員数が300人（ただし、卸売業、サービス業は100人、小売業は50人）以下の会社及び個人をいいます。

## ■貸倒引当金内訳

(単位：百万円)

	2022年度中間期					2023年度中間期				
	期首残高	増加額	減少額		中間 期末残高	期首残高	増加額	減少額		中間 期末残高
			目的使用	その他(注)				目的使用	その他(注)	
一般貸倒引当金	3,715	3,937	—	3,715	3,937	3,426	3,231	—	3,426	3,231
個別貸倒引当金	11,793	11,131	408	11,385	11,131	11,935	12,690	102	11,832	12,690
うち非居住者向け債権分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	15,509	15,069	408	15,101	15,069	15,361	15,921	102	15,258	15,921

(注) 洗替による取崩額

## ■貸出金償却額

(単位：百万円)

	2022年度中間期	2023年度中間期
貸出金償却額	—	—

## ■特定海外債権残高

該当ありません。

## ■金融再生法開示債権額及びリスク管理債権額

(単位：百万円)

区分	2022年度中間期末	2023年度中間期末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,942	11,429
危険債権	22,795	23,355
要管理債権	10,709	11,813
三月以上延滞債権	—	—
貸出条件緩和債権	10,709	11,813
[合計] (A)	43,446	46,598
正常債権 (B)	2,213,992	2,150,940
総与信残高 (C) = (A + B)	2,257,438	2,197,538
[合計]の総与信残高に占める割合 (A) ÷ (C)	1.92%	2.12%

## 用語のご説明

## 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

## 2. 危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権をいいます。

## 3. 三月以上延滞債権

元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」に該当しない債権をいいます。

## 4. 貸出条件緩和債権

債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「三月以上延滞債権」に該当しない債権をいいます。

## 5. 正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記1.から4.までに掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。